

平成30年度児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の 諸課題に関する調査の結果について

1 調査の概要

(1) 趣旨

本調査は児童生徒の問題行動等について、全国の状況を調査・分析することにより、教育現場における生徒指導上の取組のより一層の充実に資するとともに、本調査を通じて実態把握を行うことにより、児童生徒の問題行動等の未然防止、早期発見・早期対応につなげていくものとする。

(2) 調査内容

・暴力行為の状況 ・いじめの状況等 ・長期欠席の状況等

(3) 実施時期 2019年4月

(4) 調査対象 全市立小・中学校児童生徒

		対象学校数	対象人数
全国 (国立・私立を含む)	小学校	19,974校	6,451,187人
	中学校	10,405校	3,279,186人
神奈川県	小学校	856校	450,520人
	中学校	415校	201,147人
藤沢市	小学校	35校	23,246人
	中学校	19校	10,636人

(3) 調査・回収方法

各学校で回答し、記入後、市教育委員会が回収し神奈川県教育委員会に提出する。その後、各都道府県教育委員会等から提出された調査票に基づいて、文部科学省が集計する。

2 藤沢市の状況

◇ 暴力行為の状況（H28～H30）

小学校	平成28年度		平成29年度		平成30年度	
	校数	件数	校数	件数	校数	件数
対教師暴力	5	11	6	16	9	41
児童間暴力	9	120	19	162	13	115
対人暴力	4	5	0	0	2	4
器物損壊	4	11	0	0	6	6
合計件数	147件		178件		166件	

中学校	平成28年度		平成29年度		平成30年度	
	校数	件数	校数	件数	校数	件数
対教師暴力	3	5	3	5	2	7
生徒間暴力	14	87	14	87	15	97
対人暴力	2	2	2	2	1	1
器物損壊	12	41	12	41	8	20
合計件数	135件		111件		125件	

小・中計	平成28年度		平成29年度		平成30年度	
	282件		289件		291件	
	282件		289件		291件	

◇ いじめの状況（H28～H30）

【いじめの定義】本調査において、個々の行為が「いじめ」に当たるか否かの判断は、表面的・形式的に行うことなく、いじめられた児童生徒の立場に立つて行うものとする。「いじめ」とは、「当該児童生徒が、一定の人間関係のある者から、心理的、物理的な攻撃を受けたことにより、精神的な苦痛を感じているもの。」とする。

《小学校》

	認知件数	解 消	取組中	転学等
平成28年度	245	234	11	0
平成29年度	520	462	58	0
平成30年度	668	571	96	1

《中学校》

	認知件数	解 消	取組中	転学等
平成28年度	221	196	25	0
平成29年度	176	165	11	0
平成30年度	143	123	20	0

《合 計》

	認知件数	解 消	取組中	転学等
平成28年度	466	430	36	0
平成29年度	696	627	69	0
平成30年度	811	694	116	1

○学校で把握したいじめの態様別件数（複数回答）

		平成28年度	平成29年度	平成30年度
冷やかし・からかい 悪口・脅し文句	小	143件	331件	400件
	中	94件	109件	78件
仲間はずれ 集団による無視	小	46件	51件	69件
	中	29件	21件	24件
軽い暴力	小	38件	76件	116件
	中	24件	13件	19件
ひどい暴力	小	17件	23件	30件
	中	10件	0件	0件
金品をたかる	小	2件	5件	5件
	中	4件	2件	1件
金品を隠す・盗む 壊す・捨てる	小	24件	32件	26件
	中	29件	6件	1件
いやなことをされる いやなことをさせられる	小	12件	37件	31件
	中	22件	11件	13件
パソコンや携帯電話 による誹謗中傷	小	5件	2件	9件
	中	31件	17件	19件

◇ 不登校の状況（H28～H30）

【参考】不登校の定義

不登校とは、何らかの心理的、情緒的、身体的、あるいは社会的要因・背景により、児童生徒が登校しない、あるいはしたくとも出来ない状況にあることをいう。年間30日以上の欠席（ただし、怠学は含み、病気や経済的な理由によるものは除く）

《小学校》

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計
平成28年度	6	15	16	29	28	39	133
平成29年度	13	15	29	24	45	42	168
平成30年度	9	19	20	43	35	60	186

○不登校となったきっかけ（複数回答）

	平成28年度	平成29年度	平成30年度
いじめ	4人	2人	13人
いじめを除く友人関係の問題	53人	74人	44人
教員との関係	11人	4人	11人
学業の不振	19人	13人	19人
進路に係る不安	0人	0人	4人
クラブ活動・部活動への不適応	2人	1人	5人
学校の決まり等をめぐる問題	3人	1人	5人
入学・転入・進級時の不適応	3人	6人	10人
家庭に係る状況	65人	79人	69人

《中学校》

	1年	2年	3年	合計
平成28年度	77	135	128	340
平成29年度	100	148	158	406
平成30年度	113	155	164	432

○不登校となったきっかけ（複数回答）

	平成28年度	平成29年度	平成30年度
いじめ	6人	1人	25人
いじめを除く友人関係の問題	101人	159人	161人
教員との関係	3人	24人	6人
学業の不振	62人	76人	76人
進路に係る不安	10人	29人	4人
クラブ活動・部活動への不適応	8人	8人	5人
学校の決まり等をめぐる問題	7人	8人	12人
入学・転入・進級時の不適応	18人	38人	25人
家庭に係る状況	53人	104人	61人

3 全国・神奈川県の場合

◇暴力行為の状況（対教師・生徒間・対人・器物損壊の総数）

	藤 沢 市	神 奈 川 県	全 国
小学校	166（前年比 12↓）	6,170（前年比 497↑）	36,536（前年比 8,221↑）
中学校	125（前年比 14↑）	3,277（前年比 20↑）	29,320（前年比 618↑）

児童生徒1,000人あたりの発生件数（藤沢市との比較）

	藤 沢 市	神 奈 川 県	全 国
小学校	7.1件	13.7件	5.7件
中学校	11.8件	16.3件	8.9件

◇いじめの状況（認知件数）

	藤 沢 市	神 奈 川 県	全 国
小学校	668（前年比 148↑）	20,155（前年比 4,475↑）	425,844（前年比 18,723↑）
中学校	143（前年比 33↓）	4,661（前年比 754↑）	97,704（前年比 17,280↑）

児童生徒1,000人あたりの認知件数（藤沢市との比較）

	藤 沢 市	神 奈 川 県	全 国
小学校	28.7件	44.7件	66.0件
中学校	13.4件	23.2件	29.8件

◇不登校の状況

	藤 沢 市	神 奈 川 県	全 国
小学校	186（前年比 18↑）	3,739（前年比 517↑）	44,841（前年比 9,809↑）
中学校	432（前年比 26↑）	8,855（前年比 392↑）	119,687（前年比 10,688↑）

児童生徒1,000人あたりの発生人数（藤沢市との比較）

	藤 沢 市	神 奈 川 県	全 国
小学校	8.0人	8.3人	7.0人
中学校	40.6人	44.0人	36.5人